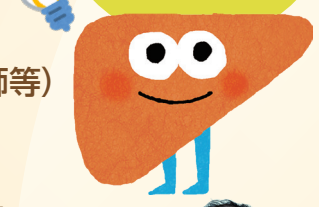
肝疾患 一般医療従事者研修会

肝疾患の最新の治療

肝炎ウイルスは、感染を放置すると肝硬変や肝がんに進行する可能性があります。早期に発見し、適切な健康管理と治療を行うことにより、悪化を防ぐことができます。『肝炎ウイルス検査の必要性』『予防の重要性』『継続受診の必要性』など、肝疾患について知識を習得し理解することにより、ウイルス検査の受検勧奨や肝炎患者へのフォローアップ等、多職種の円滑的な取り組みや支援が適切な医療に繋がっていきます。

参加 無料
定員50名



2026年11月14日(土) 14:00 ～ 16:00

場　所 サンメッセ香川　2階　特別会議室

対象者
医療機関及び健診機関に勤務する医療従事者（医師・看護師・保健師等）
市町村の健診業務担当者及び感染症対策担当者等
保健所の肝炎対策担当者及び感染症対策担当者等
事業所等の健康管理担当者（医師・保健師・人事労務・衛生管理者等）

ご挨拶



香川大学医学部附属病院　消化器・神経内科　病院教授
肝疾患センター　センター長　**森下 朝洋**

講演1 C型肝炎の拾い上げと多職種協働



社会医療法人石川記念会
ＨＩＴＯ病院
消化器内科　部長
野村 貴子

講演2 自己免疫性肝炎を見逃さない ー診断のきっかけから治療・長期管理までー



香川大学医学部
地域医療再生医学講座
客員教授　**三村 志麻**

講演3 脂肪性肝疾患の最近の話題 ー新ガイドラインから治療薬までー



ＫＫＲ高松病院
人間ドックセンター長
兼　消化器内科部長
龍田 美和

講演4 最新の肝がん治療



香川労災病院
消化器内科部長・
内視鏡部部長
出口 章広

申込方法 事前予約にご協力ください。
下記URLまたは二次元バーコードからご予約ください。

https://forms.cloud.microsoft/r/gxdRQShRAM?origin=lprLink

お問合わせ先：香川大学医学部附属病院　医療支援課内〈肝疾患センター〉

087-891-2468

締切：11／11

こちらからも申込出来ます。

